

平成30年度みどり活用に関するアンケート結果

1 アンケート概要

(1) 目的

本市の魅力の1つである「みどり」の環境の活用・保全に関する取組に対する市民の満足度や意見を把握するため。

(2) 対象

モニター 103名

(3) 回収数

54件

(4) 調査時期

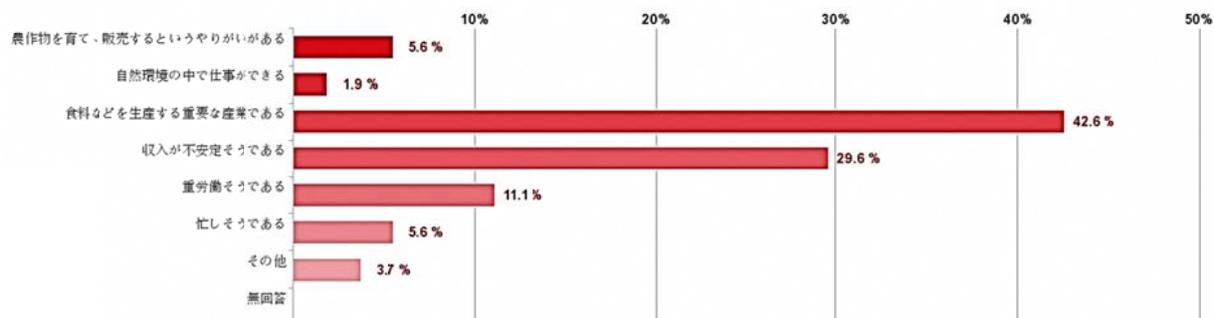
平成30年4月25日（水）～平成30年5月7日（月）

2 アンケート結果

白井市の農業についておたずねします。

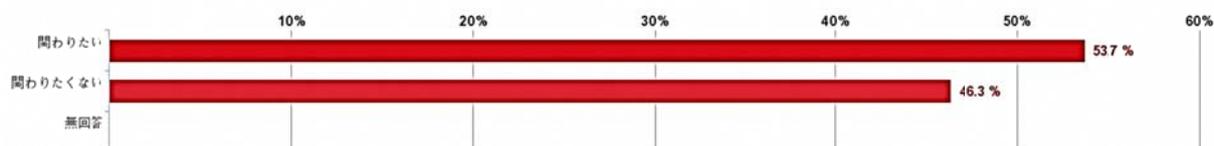
Q1 あなたは、農業に対してどのようなイメージをお持ちですか。

n=54



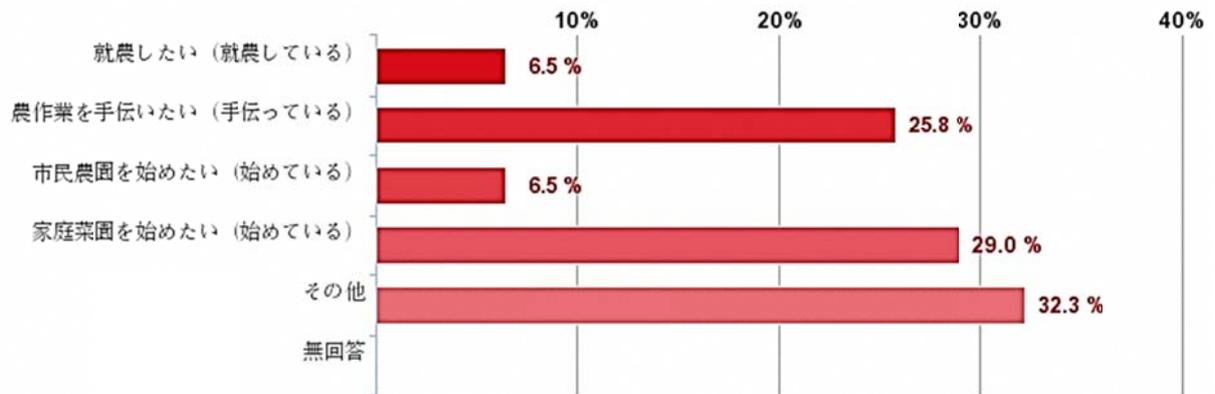
Q2 あなたは、白井市の農業を守るため、農業に関わりたいと思いますか。

n=54



Q3 Q2で「関わりたい」と回答した人におたずねします。あなたは、農業にどのように関わってみたいと思いますか。

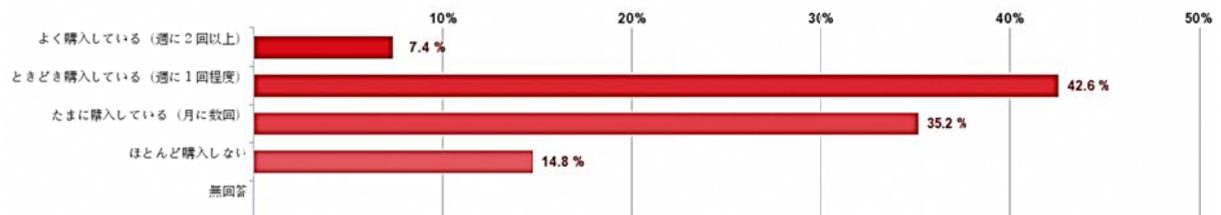
n=31



白井産の農産物についておたずねします。

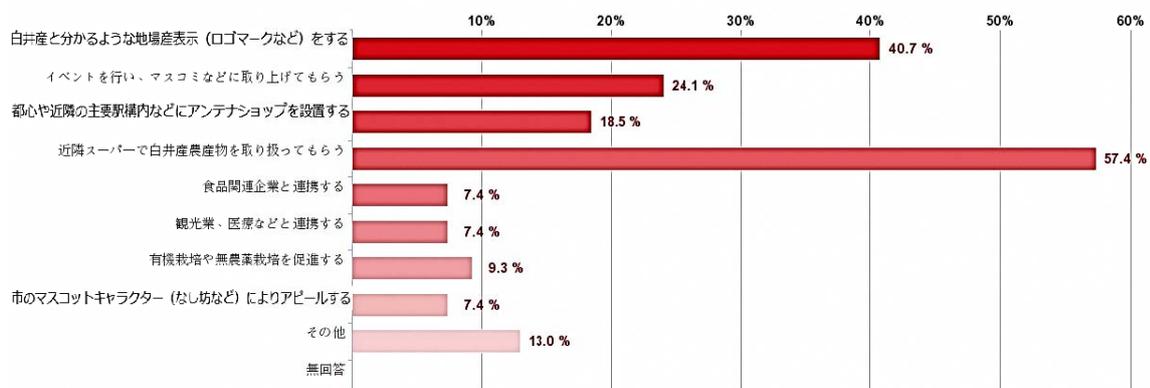
Q4 あなたは、白井産の農産物を積極的に購入していますか。

n=54



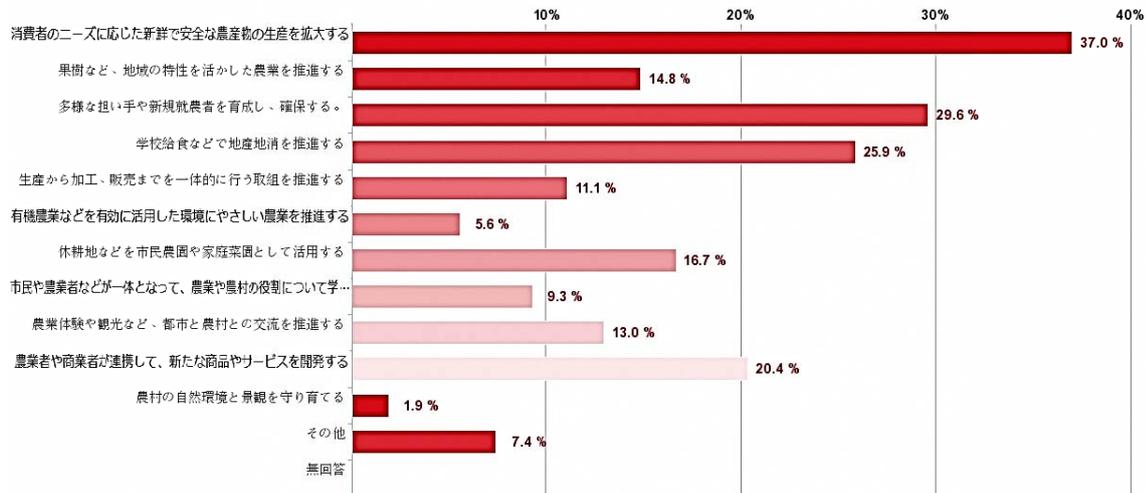
Q5 あなたは、白井産の農産物を多くの人に買ってもらうためには、どのような取組が必要だと思いますか。次の中から2つまで選択してください。

n=54



Q6 あなたは、白井市の農業を維持・拡大していくためには、今後どのような取組が重要と考えますか。次の中から2つまで選択してください。

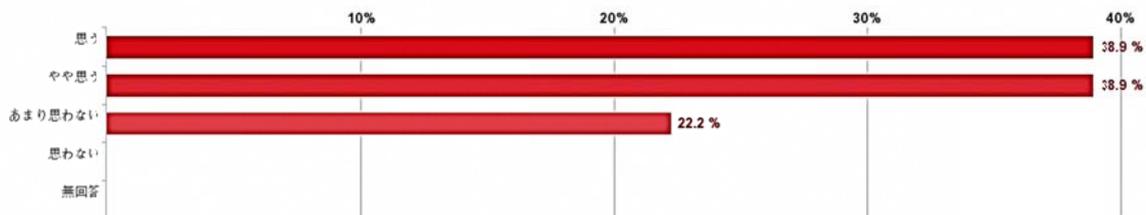
n=54



白井市のみどりの環境についておたずねします。

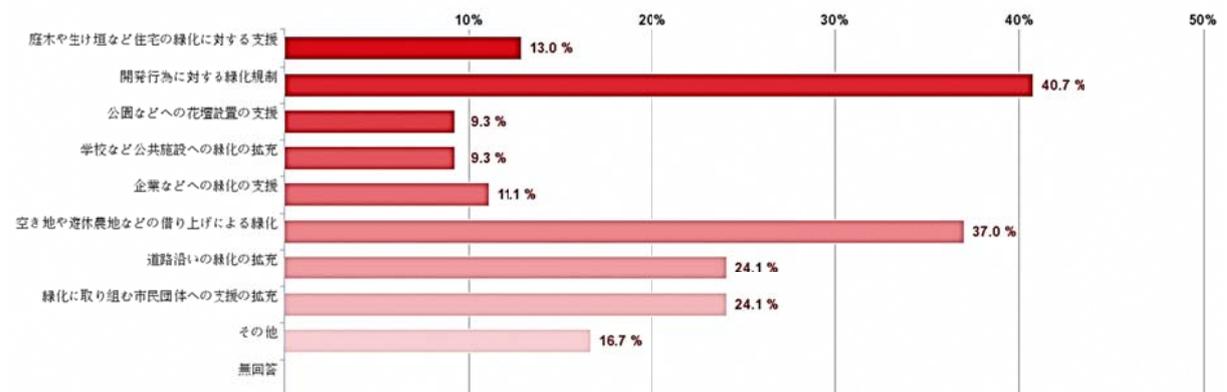
Q7 あなたは、白井市を全体的に見て、みどりが多く、その環境を自慢に思いますか。

n=54



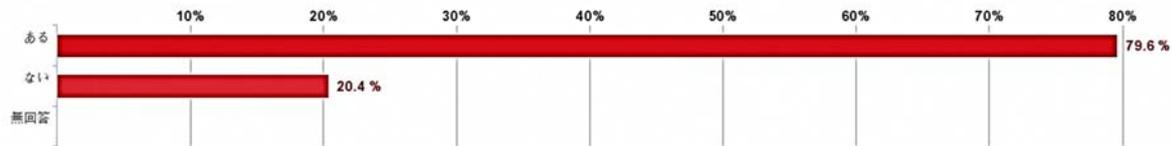
Q8 あなたは、白井市のみどりを守るために、今後どのような取組が重要と考えますか。次の中から2つまで選択してください。

n=54



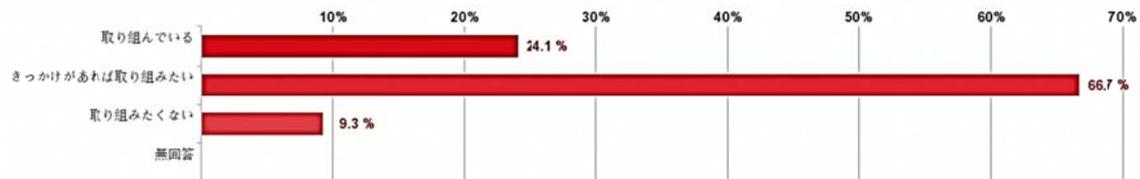
Q9 次に、ご自宅周辺などお住まいの地域でのみどりの環境についておたずねします。
あなたは、お住まいの地域の身近な場所に、みどりを感じることができるお気に入りの場所がありますか。

n=54



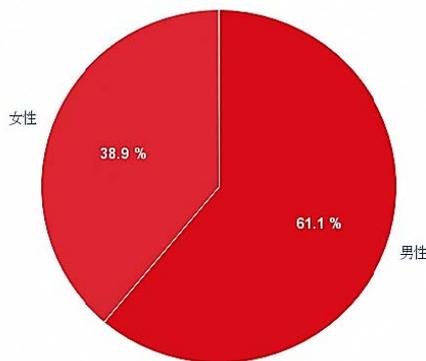
Q10 あなたは、お住まいの地域のみどりの環境を守るため、地域で環境美化や環境保全の活動に取り組んでいますか。

n=54

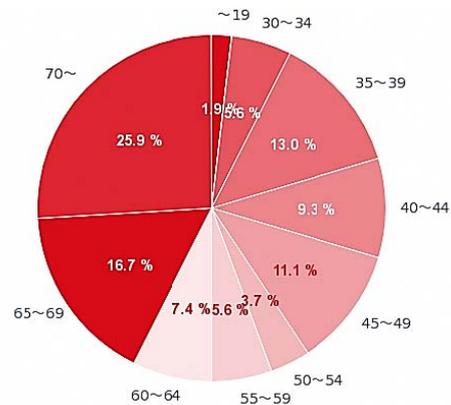


【基本情報】

○性別



○年齢構成



【自由意見】

■農業

子どもと一緒に農業体験をしたり、草むしりをしたり自然を守るような取り組みができればいいなと思う。

農地転売を簡単にしてほしい。

休耕田があまりにも多いように思われる。農業者の高齢化に伴っての休耕田だと思うが、

休耕田に残土を入れても役所はおかまいなし。

■みどり

公園に木を植えるよりも、現在の森林の伐採規制が重要
南山のアーバンの脇、遊歩道にどなたかが、アジサイをたくさん挿し木してくれているのを見て、毎日10年通っている道なので、嬉しかった。しかし、即、防護の添え木が倒されていて… 子供達も草花、緑を大切にするという意識をもてるように、学校などでも、子供達の活動として地域の緑を守る活動をしては、と感じた。もちろん家庭での教育、しつけが大事だが。
交通事故を減らすために、交差点周辺の雑草の刈り込みを行うこと。
植栽に関するアダプト制度の充実 希望団体への花苗等の提供
この清水口地区は比較的散歩コースが自分なりに出来ている。けれども周辺の河川？が荒れ放題になっている。又、河川のこちら側から反対の向こう側に渡れない。これは何故か。簡単な橋を作り散歩コースにも河川を利用したい。又、河川の整備された所もあるが、土手を一方的に整備している。なので、カワセミなどの野鳥も川を遡って上流迄も飛来しない。整備方法も考えて下さい。まだまだこれから環境にやさしい白井市にしたいと思います。
みどりの保全の意味が分かりづらい。現状の姿、質問の意図は？
町の緑は十分なので問題がないと思いますが、植込み・道路での草が伸び放題で綺麗でなく又ゴミが非常に目立ちます。町内会でのゴミ清掃ではなく、広く町道沿線等のゴミと草処理を、学校教育の一環としてのボランティア・町会への働きかけ・市の一斉清掃日・粗大ゴミ（特に在来地区に目立ちます）のシルバー活用による撤去が必要と考えます。喜んで参加したいと思います。
緑の白井市を強化発展させるために市内の看板、掲示板、広告宣伝を、美観を損なわないために国立公園内のように統一し、品格のあるものにすべき要は梨でアピールするのではなく文化都市を売りにする。
市民の森等の活用が見えない。市民も知らないのではないかな？
最近、市内に緑が少なくなり、住宅や商業施設が増えてきた感がある。白井の緑の保全には緑化規制の強化が必要。
みどりが多いのと、手入れが行き届いていない雑種地は違うと思う。
現状の保全・活用策を維持して頂きたい。
市役所横の新公園の緑化、特に樹木の設置が遅れている。(少ない)
ただ緑が多ければいいということではないと思う。美しく整備されている状態を維持すること、防犯上緑が生えすぎている状態は逆に良くないと思う。
「白井はみどりの保全や活用についてこうしていく！」というわかりやすいスローガンやコピーがあればいいと思います。

その他

里山地域の遊歩道をバリアフリーで整備してくれるとありがたいです。そばまで車で行けることも重要です。
宅地開発が多いように見受けられる。
急速に宅地化されているが近くには小さい公園しかないとおもいます。学校が休みの時期には道路でボール遊びをする子供が多く、騒音もあり危険も感じていますので、ボール遊びができるような大きい公園があるとよいと思います。

古くからの住民とニュータウン地区の住民の交流がほとんどない。有効策はないものか？

公共事業として金をかけるだけじゃなく、そこからビジネスを創出し、キャッシュを回す工夫が必要。

ここに記入すべきものかわからないのですが、十倉一公園の池の清掃が必要だと思います。今年初めに、池の手前を清掃していましたが、古木の枝などが沈んでいる池の方の清掃をした方が良いと思います。かなりの量が沈んでいて池が汚れています。